

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村計画課

表題：白檀の棚田で田植えが行われました【棚田】【一社一村】

日時：令和6年6月8日（土）

場所：静岡県浜松市浜名区引佐町

6月8日（土）、浜松市浜名区引佐町田畑にある白檀（しらかし）の棚田で田植えが行われました。

竜ヶ岩洞から車で10分程度の白檀の棚田は、令和4年に「つなぐ棚田遺産」に選定されています。

当日は、白檀棚田会、「一社一村しずおか運動」の協定を結んでいる株式会社フジヤマ、県立農林環境専門職大学の学生、白檀棚田会の声掛けで集まった一般の方々の約50人が参加し、協力して田植えを行いました。

また、棚田の保全活動や情報発信に活用するため、株式会社フジヤマが所有するドローンで田んぼを上空から撮影し、田植えの作業風景や田植え前後の風景を記録に残しました。

県立農林環境専門職大学の学生は、本年度から創設された県の「農村次世代関係人口創出事業」を活用して、白檀の棚田で保全活動を行っています。

今回の田植えや今後実施する草刈り等を、活動毎にSNSで情報発信する予定であり、白檀の棚田の認知度向上等を目指し、今後も活動していきます。

白檀の棚田では、10月下旬に稲刈りを予定しています。

西部農林事務所では、今後も棚田の保全活動を支援していきます。

